

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和01年12月17日

計画の名称	災害対策みんなで安心、公共下水道の防災整備（防災・安全）														
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度（5年間）											重点配分対象の該当			
交付対象	藤枝市														
計画の目標	下水道としての機能確保、道路陥没の防止、自然災害の減災を目的に、下水道施設の計画的な改築及び浸水対策を推進する。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		2,673	A	2,663	B	0	C	10	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0.37	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	藤枝市ストックマネジメント計画による管路施設の点検・調査率を3.4%から10.1%に増加させる。			
	ストックマネジメント計画による点検・調査を実施した管路の割合	3%	7%	10%
	点検・調査を実施した管路延長／ストックマネジメント計画策定時の管路延長			
2	藤枝市ストックマネジメント計画による管路施設の改築率を0%から100%に増加させる。			
	ストックマネジメント計画で改築するとした管路のうち、改築更新された管路割合	0%	72%	100%
	改築更新された管路延長／ストックマネジメント計画で老朽化により改築とした管路延長			
3	藤枝市ストックマネジメント計画によるマンホール蓋の改築率を1.8%から100%に増加させる。			
	ストックマネジメント計画で改築するとしたマンホール蓋のうち、改築更新されたマンホール蓋の割合	1%	75%	100%
	改築更新されたマンホール蓋箇所数／ストックマネジメント計画で老朽化により改築としたマンホール蓋箇所数			
4	藤枝市ストックマネジメント計画による処理場設備の改築率を0%から38%に増加させる。			
	ストックマネジメント計画で改築するとした設備数のうち、改築更新された設備の割合	0%	38%	38%
	改築更新された設備数／ストックマネジメント計画で老朽化により改築とした設備数			
5	浸水重点対策地区（全22地区）の対策完了地区を0地区から1地区に増加させる。			
	浸水重点対策地区（全22地区）のうち、対策が完了した地区の数	0地区	0地区	1地区
	対策済浸水重点対策地区：0地区→1地区			
6	藤枝市浄化センター汚泥処理棟の耐震診断及び実施設計、汚泥濃縮棟の耐震診断の完了率を0%から100%に増加させる。			
	汚泥処理棟の耐震診断及び実施設計の完了した割合	0%	0%	100%
	耐震診断及び実施設計1式（完了）／耐震診断及び実施設計1式（計画）			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	藤枝市	直接	藤枝市	管渠（ 污水）	改築	藤枝市ストックマネジメ ント計画策定	管路施設点検・調査 修繕改 築計画策定	藤枝市	■	■	■	■	■	100		策定済	
		ストックマネジメント計画																		
	A07-002	下水道	一般	藤枝市	直接	藤枝市	管渠（ 污水）	改築	藤枝市下水道管路施設改 築事業（改築工事）	管更生・布設替え L=1,800m マンホール蓋改築 N=650 箇所	藤枝市	■	■	■	■	■	510		策定済	
	A07-003	下水道	一般	藤枝市	直接	藤枝市	管渠（ 污水）	改築	藤枝市下水道管路施設改 築事業（実施設計）	管更生実施設計	藤枝市						■	6		策定済
		ストックマネジメント計画																		
	A07-004	下水道	一般	藤枝市	直接	藤枝市	終末処 理場	改築	藤枝市浄化センター改築 更新事業（自家発電設備 ）	自家発電設備の更新	藤枝市	■	■					693		策定済
		ストックマネジメント計画																		
	A07-005	下水道	一般	藤枝市	直接	藤枝市	終末処 理場	改築	藤枝市浄化センター改築 更新事業（受変電設備）	受変電設備の更新	藤枝市			■	■			443		策定済
ストックマネジメント計画																				
A07-006	下水道	一般	藤枝市	直接	藤枝市	終末処 理場	改築	藤枝市浄化センター改築 更新事業（資源循環）	汚泥脱水設備、濃縮設備の更 新実施設計	藤枝市					■	■	85		策定済	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	藤枝市	直接	藤枝市	終末処 理場	改築	藤枝市浄化センタースト ックマネジメント計画策 定	下水処理場施設調査 計画策 定	藤枝市			■	■		80		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-008	下水道	一般	藤枝市	直接	藤枝市	管渠（ 雨水）	新設	大溝川第2排水区（浸水 対策）	管渠L=100m 調整池V=600m3	藤枝市	■	■	■	■	■	275		－
	A07-009	下水道	一般	藤枝市	直接	藤枝市	管渠（ 雨水）	新設	黒石川第7排水区（浸水 対策）	管渠L=800m	藤枝市	■	■	■	■	■	374		－
	A07-010	下水道	一般	藤枝市	直接	藤枝市	終末処 理場	改築	藤枝市浄化センター改築 更新事業（耐震化）	汚泥処理棟の耐震診断・詳細 設計、汚泥濃縮棟の耐震診断	藤枝市				■	■	97		－
											小計						2,663		
										合計						2,663			

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	藤枝市	直接	藤枝市	－	－	内水ハザードマップ作成	内水ハザードマップ作成	藤枝市	■					10		－
		雨水管渠整備（浸水対策）とともに、ハザードマップの公表により、浸水危険箇所・避難所等を周知し、浸水被害による人的被害を減少させるなど防災安全性の向上を図る。																	
											小計						10		
											合計						10		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	
配分額 (a)	220	200	160	157	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	220	200	160	157	
前年度からの繰越額 (d)	0	121	55	0	
支払済額 (e)	99	266	215	148	
翌年度繰越額 (f)	121	55	0	9	
うち未契約繰越額(g)	74	36	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	33.63	11.21	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	令和2年度第3次補正予算充 当のため	工事着工箇所の調整に不測 の日数を要し、未契約繰越 があったため			

事前評価チェックシート

計画の名称： 災害対策みんなで安心、公共下水道の防災整備（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との整合性 1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて整備計画の目標を設定している。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と定量的指標の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と定量的指標の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と定量的指標の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と定量的指標の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果 2) 事業推進等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の機運 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性	
⑥円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
⑥円滑な事業執行の環境 2) 交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	○
III. 計画の実現可能性	
⑥円滑な事業執行の環境 3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

